

クルーズご意見番「松浦睦夫」が語る

# ゆたか倶楽部 よもやま話

vol. 1

歴代の客船をゆたか倶楽部の歴史とともに振り返る新コラムです。語り部は、初代クルーズマスターのゆたか倶楽部創設者、松浦睦夫です。

1984年(昭和59年)の創業時は、旅行会社ではなく、船旅の企画会社としてスタートしました。それまで勤めていた旅行会社で大島運輸(現・マルエーフェリー)の客船「さくら」を中心に昭和45年からクルーズに携わっていた経験を生かして日本全国を営業していましたが、

契約はたった1件、名古屋の予備校です。内容は、医大受験に失敗した学生たちを対象にした10日間のチャータークルーズです。中国や韓国を巡りながら学生たちの心を慰め、これからのカリキュラム紹介や講座も行い、来年の受験に向けて個人面談を行うのが目的でした。船はジョン・スワイヤー・アンド・サンズ社の「コーラル・プリンセス」(9520トン)です。以前の会社で昭和46年にグアム・サイパン11日間チャータークルーズを実施したこともある船でした。

部屋はツインが主体のシャワーまたは

バス付きで、メインダイニングでは洋食と中華料理、ラウンジにはうどんや寿司コーナー、他に講堂、プール、夜にはさまざまなトランプカジノもありました。現在のクルーズ客船の原型と言えます。参加費用は1人50万円と高額でしたが、この時の売上は300万円しかありませんでした。「これはダメだ。やっぱり餅は餅屋」と船旅の企画会社は止めて、日本で初めての船旅専門の旅行会社として再スタートすることにしました。

## コーラル・プリンセスの グアム・サイパンクルーズ

平成元年の4月に昭和海運の「おせあにつぐぐれいす」(5218トン)、商船三井客船の「ふじ丸」(2万3235トン)の日本船2隻が立て続けに就航。レジャー(余暇)としてのクルーズに日本中の注目が集まる中、この年の6月4日に中国で天安門事件が起こり、日本から中国行きの船旅が全て中止になりました。6月中頃、スワイヤー社東京支店の関根部長から「11日間の空きを埋めてほしい」と話があり、内容を詳しく聞

くと、コーラル・プリンセスが予定していた「千葉県青年の船」中国チャータークルーズが中止になり、その穴を……ということでした。私は2つ返事でOK。出発は8月1日で夏休みの真っ最中、行き先はグアム・サイパンに決めて、価格は12日間で9万8000円より。これは満船になる！と勝手に募集する前から過信していました。すぐに一般紙3紙の朝夕刊に全5段の広告を出しました。しかし、蓋を開けてみれば、定員50名のところ、160名様しか集まりません。通常、夏休みの家族旅行の計画は、新聞広告を出した6月末にはすでに家族で話し合い、とつくとつうに旅行の申込みも済ませている時期だということをお忘れていました。

チャータークルーズは出航前に船会社に船代を全額支払うのがルール。中止にしてお客様に返金しても赤字。船を出しても赤字。私は決心しました。どんなことがあっても船を出さなくては……。腹を決めた私は、預金を全て解約し、自宅を担保に入れて銀行からお金を借り、親や妻の実家からお金を借り、ようやく支払いができました。その後も新聞広告代、パンフレット製作代などの請求が来て、結果約7000万円の大赤字となったのです。私の先入観から招いた大損失は、船旅専門の旅行会社としてスタートを切ったばかりの小さな会社にとって大変なことではありましたが、一生忘れない貴重な教訓にもなりました。

このコーラル・プリンセス「グアム・サイパンクルーズ」ですが、帰りの航路で2つの大型台風に遭遇。太平洋上での激しい揺れの中、エンジンの片方が故障し、予定より2日遅れで横浜に帰港しました。実は、横揺れ防止装置のフィン・スタビライザーが最初から故障していたそうです。コーラル・プリンセスは翌年に売船されました。ちなみにこのクルーズにはゆたか倶楽部の現社長(賢太郎、当時10歳)も乗船しており、「初クルーズが今振り返っても人生に大きなインパクトを与えた。」と今でも話しています。

(次号に続く)

### 日本のクルーズ略史(黎明期)「日本客船の登場」

1970年	「コーラル・プリンセス」(9520トン)再就航
1981年	商船三井客船「新さくら丸」(1万9811トン)改装され再就航
1982年	西日本商船の「ユウゆうとびあ」(1万2344トン)改装され再就航
1984年	「ロイヤル・プリンセス」(初代)(4万4348トン)就航
1988年	クルーズ専門旅行会社として「ゆたか倶楽部」創業
1988年	クリスタルクルーズ設立
1988年	「ソフリン・オブ・ザ・シーズ」(7万3529トン)就航
1989年	「クルーズ元年」と呼ばれた1989年、「ふじ丸」がデビュー。90年の「ぼん丸」
1991年	「飛鳥」と、次々に日本のクルーズ客船がデビューした時代だった。
	雑誌「CRUISE」創刊
	ゆたか倶楽部、コーラル・プリンセスをチャーターしグアム・サイパンクルーズを実施